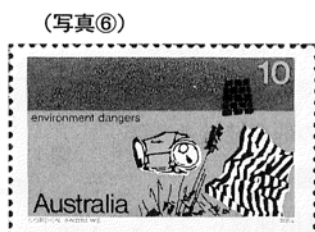
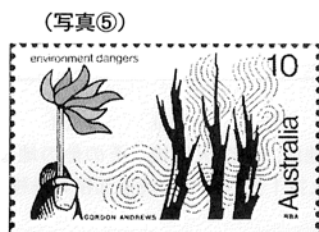
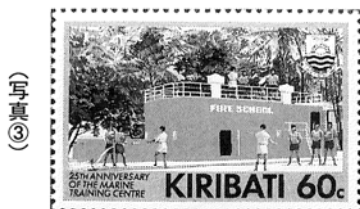


世界の切手に見る消防関係の切手(13)

平岩道夫 (切手評論家)



本号でまず紹介する4枚の切手(写真①から写真④まで)は、いずれも“キリバス”(1979年に独立した太洋州にある独立国)が発行したもので、海洋消防訓練25年にちなんで企画された。

まず(写真①)は、海上消防訓練センターのマークと看板をズバリ描いた変わりダネ。

(写真②)は、海上消防訓練に励む男子生徒たちを描いたもの。

(写真③)は、“ファイヤー・スクール”(消防学校)という名称の建物の前で、訓練中の生徒たちを描いたもの。

(写真④)は、ボートに乗り、海上救助の授業を受ける生徒たちを描いたもの。

さて続く3枚の切手(写真⑤から写真⑦まで)は、オーストラリア発行の危険な環境を訴えた切手。

(写真⑤)は、マッチ1本による失火で大きな森林火災になってしまうという、おそろしさが描かれている。

(写真⑥)は、ゴミ捨てから起る環境汚染をいましめている。

(写真⑦)は、交通安全にちなみ、事故でゆがんだ自転車を描き、人命救助の問題ともからんでくることを訴えている。